



講座・イベント情報

11/12月の休館日 毎週火曜日(11/5,12,19,26,12/3,10,17,24,31) 祝日の翌日(11/4,6,24)、12/29,30

劇団小豆組と楽しもう！ 初心者向け 演技ワークショップ冬の陣

こうせいれん団体「劇団小豆(こまめ)組」の演出による演技経験ゼロの人向けのワークショップを行います！

■日 時：11/23(祝)、12/22(日)、1/19(日)、2/16(日)の13:00~16:00

■対 象：中学生から35歳(各回15人)

■参加費：無料

■申込み：各回前日まで

高校生保育ボランティアグループ・クローバー Xこども図書館「ライブラリーサポーターズ」 クリスマスのおはなし会

■日 時：12/15(日)10:30~12:00

■対 象：幼児・小学生とその保護者・40名
(要申込み。応募者多数の場合は抽選)

■場 所：【集合】5-Days こども図書館(広島市こども図書館)【移動・解散】青少年センター

■申込み：12/3(火)必着

家族単位で、こども図書館までお申し込みください。参加者全員の氏名・年齢又は学年(子どものみ)・住所・電話番号を書いて、来館・FAX・はがき・図書館ホームページ申込フォームのいずれかで申し込んでください。

抽選の結果は、当選者にのみ12/6(金)までに連絡いたします。

PROJECT Fe 作品 No.28 「銀河鉄道の夜」

僕たちはどこまでも一緒に行こうと誓い合った。けれども一緒に行けない。そしてみんながカムパネルラだ。

■日 時：11/30(土)①19:00

12/1(日)②14:00③17:00

■チケット：一般1,200円(当日1,500円)

小中高生500円

■会 場：青少年センター第1集会室

劇団 B-LUCKS ♪ショートムービー&芝居公演 「レンタル DVD ショップ」

レンタルショップが舞台の店員とお客のドタバタ物語。

■日 時：12/21(土)①15:00②18:00

12/22(日)③12:00④15:30

■チケット：700円

■会 場：青少年センター第1集会室

毎月第1・3土曜日は フリースタイルセルフカフェでまったり もぐらカフェ&なごみのラジオ

■日 時：①11/16(土)14:00~16:00

(ラジオ放送は15:00~16:00)

②12/7(土)13:00~16:00

■内 容：フリースタイルセルフカフェ

■今月のワークショップは

①マーリングでブックカバーをつくらう(300円)

= 講座・イベント申し込み方法 =

電話、FAX、E-mail で氏名、年齢、電話番号を添えて青少年センターにお申し込みください。参加費は事業の初回にお持ちください。

TEL/082-228-0447 FAX/082-228-7074

E-mail/y-center@cf.city.hiroshima.jp

※申し込みの際にお知らせいただいた氏名、年齢、連絡先等の個人情報は、当人の許可なく事業以外の目的では使用しません。

※詳細はHPにて随時更新します。

E-mail アドレス



センター★ワカモノの顔 vol.8 サンタプロジェクト 実行委員のみなさん

このコーナーでは毎月、青少年センターでキラリと光るワカモノを紹介します。

12月23日の夜、子どもたちにプレゼントと夢をお届けします！

「サンタプロジェクト」は今年で18回を迎える歴史の長いイベントです。一般募集で集まってくれた、高校生や大学生の「ワカモノサンタ」が実行委員となり、6回の研修を重ねて少しずつサンタクローズになっていきます。サンタとなったワカモノたちは、12月23日の夜、青少年センターから旅立ち、事前に申し込みをいただいたご家庭にプレゼントと夢と一緒に届けに伺います。

プレゼントと夢をお届けします！

お届けに伺うのは、3歳から小学2年生までのお子さんがあるご家庭。まだ、サンタさんの存在を信じている子どもたちです。そして、実施するのは子どもたちにはもちろん内緒の、ガチサプライズです。子どもたちの夢を壊すわけにはいきません。本気で信じてもらうために、保護者との事前の打ち合わせも入念に、演出、演技、練習も本気で取り組む必要があります。

本気の場面には、様々なドラマが生まれます。毎年、「ワカモノサンタ」たちにとっても夢をもらえる場所となっています。

サンタになるのもひと苦労...

初回の10月18日(金)に集まったのは総勢28名のサンタ候補。4人ずつの班に分かれ役割分担を決めました。サンタクローズ、トナカイ、中には見習いサンタの役を担う子もいます。これから保護者と打ち合わせを重ねながら、どう演出したら子どもたちが喜んでくれるか、考えます。

ご家庭からの申込用紙には、「ご両親から見て、いいなと思うことはどこですか?」「もう少し、がんばってほしいところはどこですか?」などの質問に答えていただいています。

そこからヒントをもらって個別の演出を「ワカモノサンタ」自らが考えます。その考えた演出が、ご家庭に伺ったときに実施可能かどうかを、保護者と打ち合わせをするのも「ワカモノサンタ」です。

研修でもワカモノの力を発揮！



昨年の研修の様子です。子どもたちにサンタクローズだと信じてもらうためには、何より度胸と演技力が必要です！そのために、自分たちが考えた演出を全員の前で発表。そして、その演技を劇団小豆組の方に見ていただき、指導をしていただきました。

劇団小豆組は普段から子ども向けのワークショップや忍者ショーなどで子どもたちと関わる機会が多いため、指摘も的確で具体的です。

「姿勢を低くしてお子さんに視線を合わせたほうがいいかも。」

「ショーとかでよくやるけど、『サンタ一さん』と子どもに呼びかけてもらうのは、子どもの様子を見て、2回声掛けてもらうのも、いいかも。」

発表しているメンバー以外もただ見ているだけではなく、気になった部分や良かったなと思った部分を付箋に記入してメッセージとしてその班に送ります。その気づきが自分の班の改善につながったりもします。

さて、今年は...?

今年の「ワカモノサンタ」に聞いてみました。

あなたがサンタプロジェクトに申し込みだきかけは?

「将来、保育の仕事をしたい

なと思っており、小さい子と関わるボランティアだったから。」

「私が小学生だったころ、おじいちゃんが毎年サンタの格好をしてプレゼントを私にくれていたのを、募集を見て思い出し、そんなおじいちゃんにあこがれサンタプロジェクトに参加しようと考えました。」

「友達が勝手に応募した(笑)」

さて、今年はどんなドラマが生まれるか、楽しみです。

